

10月26日（水曜日）農業試験場及び農業経営高校で行われた家畜防疫演習に参加しました。

県内で口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザなど家畜伝染病が万一発生した際に、関係者が一丸となった迅速な初動防疫措置を実施するため、毎年防疫演習を開催し、関係者のイメージ統一を図っています。

当日は防疫作業の従事要員（60名）、他畜産課関係職員、健康福祉部関係職員（40名）など多くの関係者が参加しました。当所からは4名

保健福祉事務所の業務は、健康対策班として要員に対する健康調査及び防護服の着脱指導です。

家畜伝染病の発生に備え、各々が役割を確認・検証する機会となりました。

